

令和6年度事業計画（案）

《事業展開方針》

成田空港を取り巻く環境は、訪日外国人旅行者をはじめとする航空旅客数がコロナ禍から順調に回復しているほか、更なる機能強化に向けた取組も着実に進められているところです。

こうした中、当協議会は、引き続き会員相互の連携・協働体制の構築・強化を図りながら、会員のビジネス創出支援や、航空／空港関連業種に係る人材育成支援、空港利用促進などの事業を推進することにより、成田空港を活用した県内及び県外会員所在市町における経済活性化や、人流・物流の拡大を図ってまいります。

○ 第3期（令和5～14年度）活用協議会の「活動目標」と第1フェーズ（令和5～7年度）の「個別事業テーマ」等

第3期活用協議会の2つの「活動目標」のもと、第1フェーズでは下記事業テーマの実現に向け、3つの個別事業テーマと共通課題に沿って事業を進めていく。

【活動目標1】成田空港を活用した県内経済の活性化

【活動目標2】成田空港を利用する人流・物流の拡大

事業テーマ		ポストコロナ等社会情勢の変化をビジネスチャンスに変えていく
第1フェーズ 個別事業テーマ	<テーマ1> ビジネス創出支援	成田空港の更なる機能強化と道路ネットワークの拡充効果を活かした産業集積とビジネス創出に向けた取組
		成田空港の成長と社会・経済の変革・イノベーションに対応した事業への取組
		成田空港の効果の全県への波及に向け、市町村が取り組む地域活性化事業との連携
	<テーマ2> 人材育成支援	県内教育機関等と連携したオール千葉での人材育成及び人材育成に係る情報・知見の共有
<テーマ3> 空港の利用促進	成田空港の利用促進へのオール千葉での取組と第2期の取組成果の拡大	
課共通	会員満足度の向上と組織・活動成果のPR	プラットフォーム機能の拡充と効果的な発揮
		情報受発信の強化

《事業内容》

1 個別事業テーマ

(1) テーマ1：ビジネス創出支援

① 成田空港の更なる機能強化と道路ネットワークの拡充効果を活かした産業集積とビジネス創出に向けた取組

- 成田空港周辺地域における国際的産業拠点形成に向けた調査及びシンポジウム [新規]
 - ・ 成田空港周辺地域における物流等事業者の現状・課題・投資スタンス等について調査するとともに、国内最大の貿易港である成田空港を核とした国際的な産業拠点の形成を図るためのシンポジウムを開催する。

② 成田空港の成長と社会・経済の変革・イノベーションに対応した事業への取組

- 航空／空港関連企業との商談会
 - ・ 航空／空港関連事業者（バイヤー）と県内等の企業や商店（サプライヤー）を結ぶ食の商談会を開催する。県内企業・生産者等に、空港を起点とした新たな商談機会を提供する。
- ランドオペレーターとの商談会
 - ・ ランドオペレーター（バイヤー）と県内観光事業者・市町村等（セラー）をマッチングさせる商談会を開催する。前年度に引き続き、東アジアや東南アジアからの誘客だけでなく、ヨーロッパ等からの誘客も視野に入れながら開催する。
- 千葉の地域資源を生かしたSAF導入促進 [新規]
 - ・ 家庭系廃食用油を原料とするSAFのサプライチェーン構築に向けて、事業者に対してビジネスチャンスを感じてもらえるようセミナーを開催するとともに、住民に対して廃食用油回収のための啓発イベントを開催する。
- 青空レストラン事業による県内農産品を生かした地域活性化策 [新規]
 - ・ 成田国際空港（株）等と連携して、国内外の旅行客をターゲットとした農業体験や地域食材を使った食を提供する青空レストラン事業を実施するほか、ワークショップ開催をとおして農業6次化による地域資源を活用した商品開発を促進することにより、地域活性化を図る。

③ 成田空港の効果の全県への波及に向け、市町村が取り組む地域活性化事業との連携

- 日本文化の発信によるターミナル空間の価値向上及び近隣エリアへの誘客
 - ・ 成田空港内で令和元年度より展示を開始した「光る江戸図」及び4言語対応の解説用ICT機器を通じて、県内への誘客を促し、交流人口の拡大を目指す。
- 地域課題解決のための検討会
 - ・ 地域との協議を通じて地域課題の把握に努めるとともに、課題解決に向けた検討を行うことにより、会員市町村等からの事業提案を促し、地域活性化等の取組につなげる。

(2) テーマ2：人材育成支援

- 高校生向け航空／空港関連業種についての出張授業
 - ・ 航空需要の増加や、成田空港の更なる機能強化を踏まえ、航空／空港関連企業で働く人材の育成・確保が急務となっていることから、高校生の航空／空港業界への就業意識の向上を図るため、企業の現役スタッフ等を講師として高校へ派遣する出張授業を実施する。
- 将来的な人材育成・確保に向けた体験型航空教室等実施支援事業
 - ・ 航空人材の育成・確保を目指すとともに、空港の利用促進につなげるため、航空会社等と連携して、体験型の航空教室等を実施する。
- 高等学校の教員向け空港視察会
 - ・ 航空人材の育成・確保を目指すため、高等学校の進路指導担当等の教員向けに空港視察会を実施する。
- 大学生向け航空／空港関連業種についての出張授業
 - ・ 就職についてより真剣に検討する時期にある大学生に対して、航空／空港業界への就業意識の向上を図るため、企業の現役スタッフ等を講師として大学へ派遣する出張授業を実施する。
- 小中学生を対象とした空港視察ツアー [新規]
 - ・ 小中学生に対して成田空港を身近に感じてもらえるよう、空港内視察ツアーを実施することにより、航空人材の裾野を広げていく。

- 転職フェアを活用した成田空港関連企業の中途人材確保支援事業 [新規]
 - ・ 成田空港関連企業の中途人材確保を支援するため、転職フェアへのブース出展等により、転職希望者に向けて成田空港に携わる仕事をPRする。

(3) テーマ3：空港の利用促進

- 空港利用促進事業
 - ・ 成田国際空港（株）や航空会社等の関係機関と連携して、プロモーションをはじめとする各種事業を実施し、空港利用促進の後押しをする。
- 会員ニーズを踏まえたセミナー等の実施
 - ・ 会員ニーズや時流に沿った取組を踏まえたセミナーなどを適宜開催する。
- 会員向け情報発信
 - ・ 会員間において活動状況や成果の共有を図るため、ニュースレターを発行する。

2 基本的な取組

○ 要望活動

- ・ 成田空港の利便性向上のため、関連する団体と連携しながら、国等関係機関に対する要望活動を実施する。

○ 会員相互の情報共有

- ・ 協議会の活動を広報するため、各種媒体の積極的な利用やプレスリリースを展開するとともに、会員向けにニュースレター等による情報発信を行い、会員間において活動状況や成果の共有を図る。
- ・ 会員企業・団体の広報媒体の活用や、会員が主催するイベントへの協賛・後援等、会員による広報・プロモーションと連携・連動した取組について、会員のニーズを踏まえ検討・実施していく。

○ 会員提案の募集・具体化

- ・ 協議会の事業展開の方向に沿った事業提案や幅広い意見・アイデア等について募集し、事業化に向けた取組を検討する。
- ・ 会員からの提案（意見・アイデア等）を協議会事業に反映させるため、情報・ノウハウを有する会員と積極的にコミュニケーションを図り、事業連携が

できる会員同士を結び付けて事業を展開する。

- 会員提案を踏まえて、事業計画の見直しを適宜行っていく。